

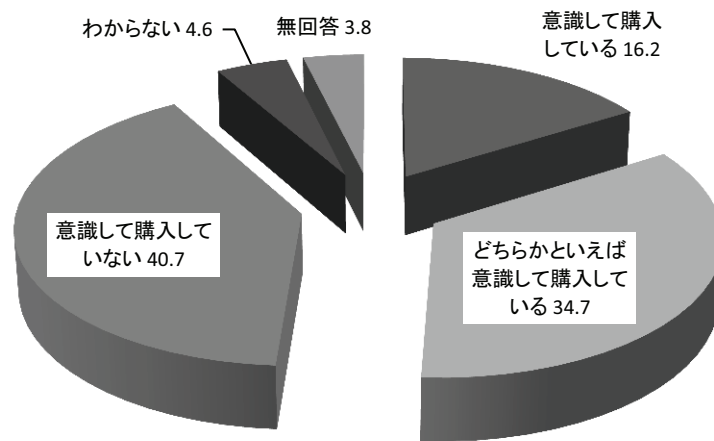
14. 地産地消

(1) 「広島県産」農産物に対する意識

問 39 あなたは、普段の買い物（外食を含む）の際に、「広島県産」農産物を意識して購入していますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

意識している層は約半数

「意識して購入している」「どちらかといえば意識して購入している」が50.9%と半数を超えているが、「意識して購入していない」「わからない」も45.3%あり、拮抗している。



(単位 %)

<属性による比較>

【生活圏別】

「意識して購入している」が備後生活圏では13.3%と他の生活圏より、低い傾向にある。備北生活圏については、「意識して購入していない」が31.2%と他の生活圏より、低い傾向にある。

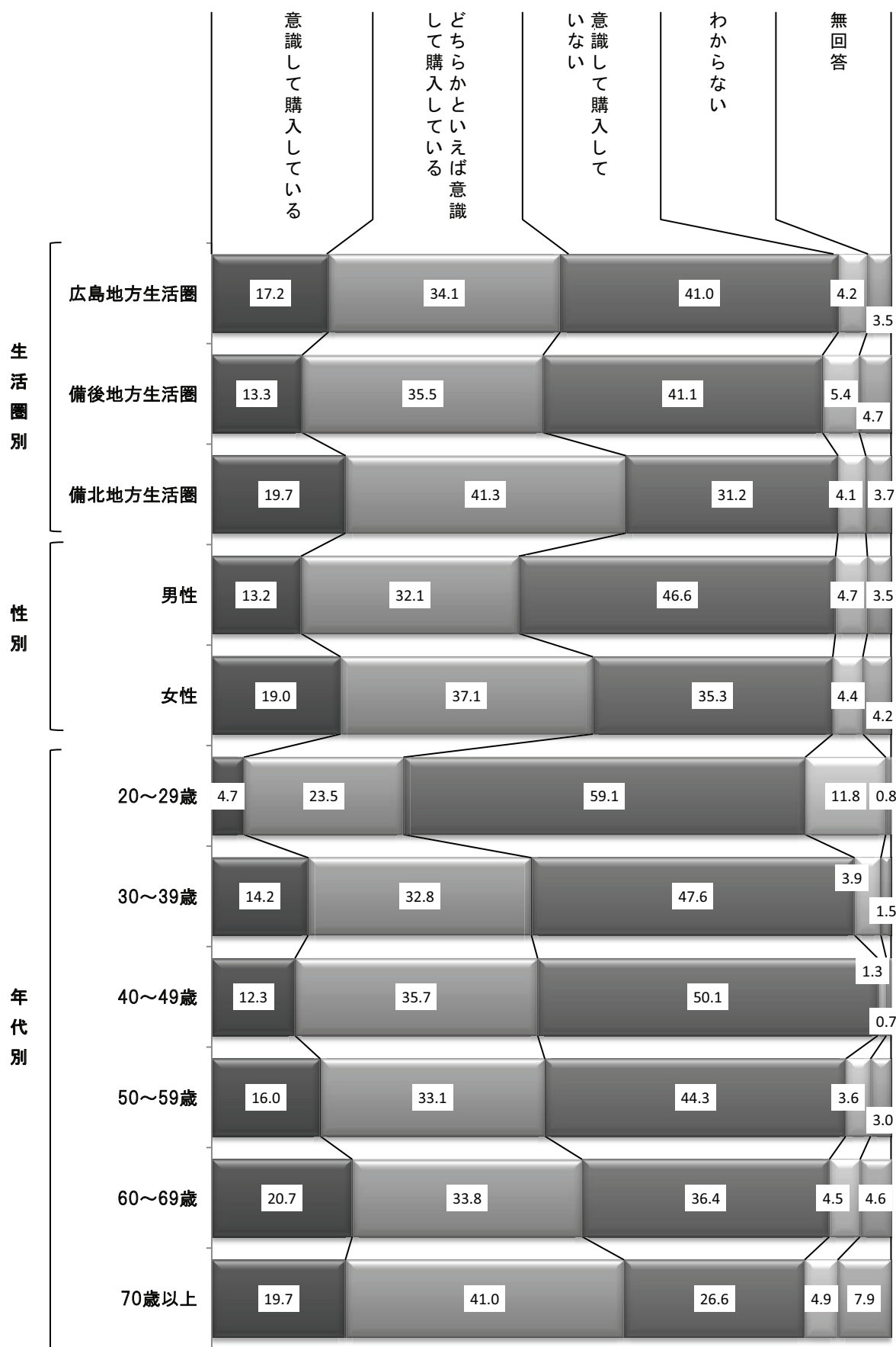
【性別】

「意識して購入している」「どちらかといえば意識して購入している」が男性では、45.3% 女性では56.1%と、10.8ポイントの差がある。

【年代別】

20歳代については、「意識して購入している」が、4.7%と他の年代に対して、際立って低く、逆に60歳代が20.7%、70歳以上が19.7%と高い割合となっている。

「広島県産」農産物に対する意識(生活圏, 性, 年代別)



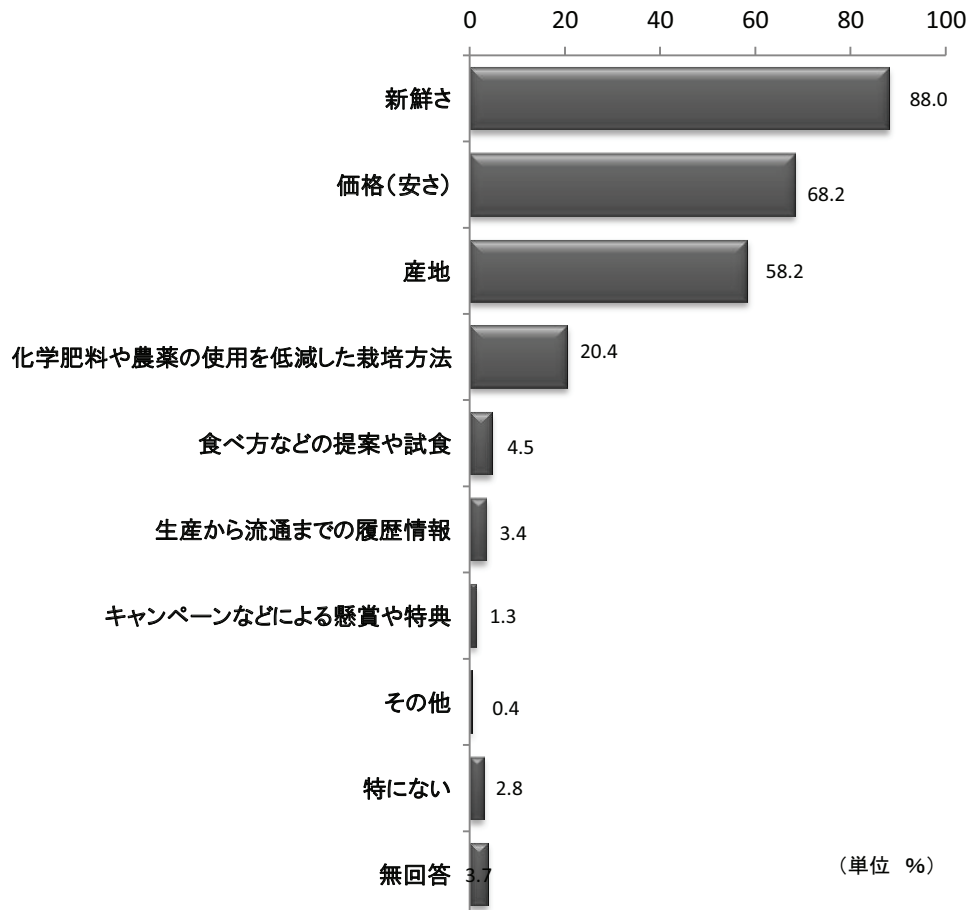
(単位 %)

(2) 生鮮食品購入において重視すること

問 40 あなたは、生鮮食品（農林水産物）を購入する際に、何を重視して選択していますか。主なものを3つ以内で選んでください。（M. A. ）

新鮮さ・価格(安さ)・産地を重視

「新鮮さ」(88.0%)、「価格(安さ)」(68.2%)、「産地」(58.2%)の3つが際立って高い割合を示している。



<属性による比較>

【生活圏別】

全体の傾向と大差はないが、広島生活圏については、「価格(安さ)」を重視する割合が66.9%と全体の割合に対して、1.3ポイント低い。「産地」を重視する割合は他の生活圏に対して、高くなっている。

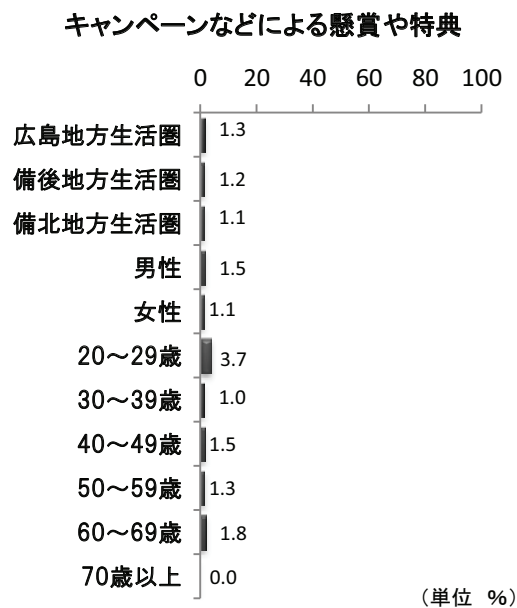
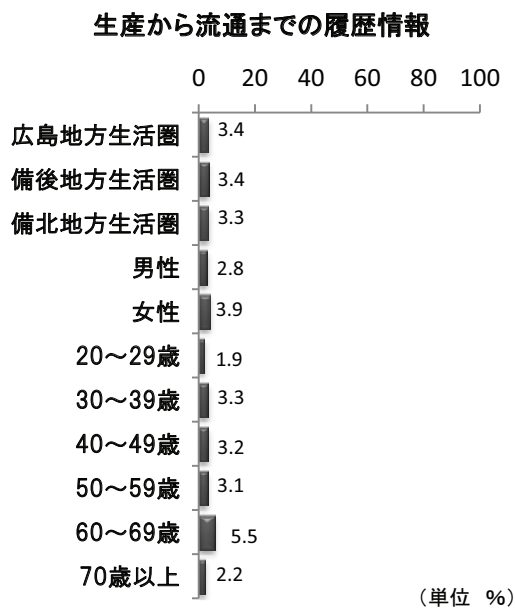
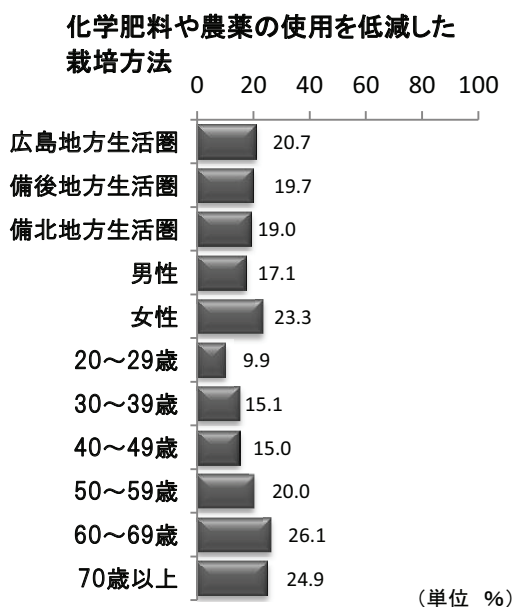
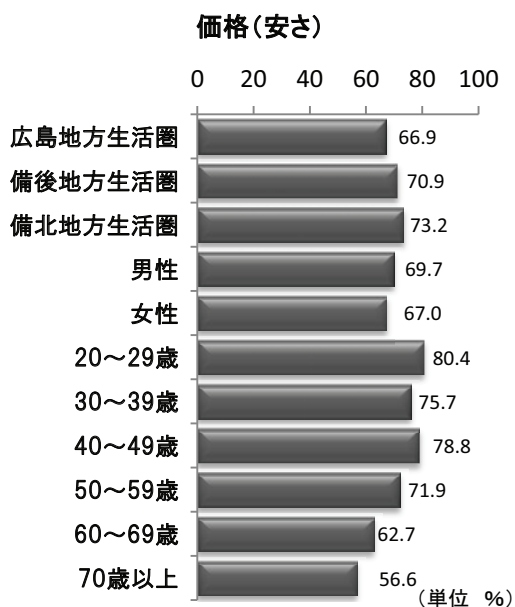
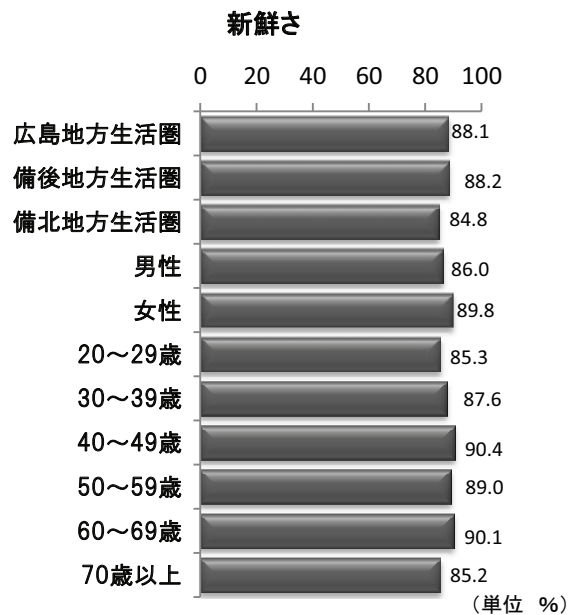
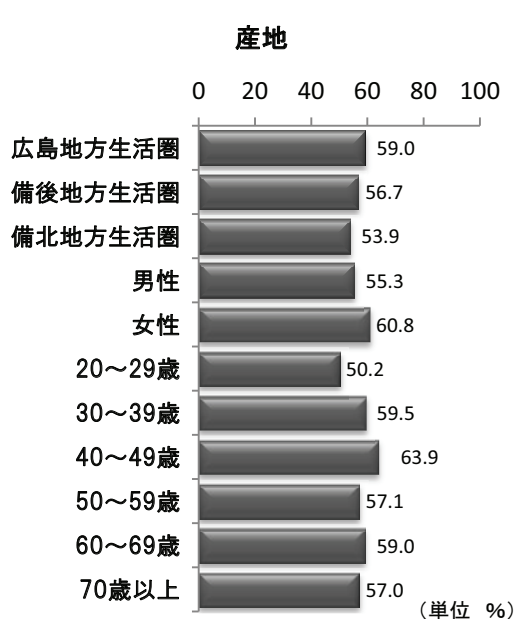
【性別】

「産地」については、女性が男性に対して5.5ポイント高い。また、「化学肥料や農薬の使用を低減した栽培方法」については、女性が男性に対して6.2ポイント高い。

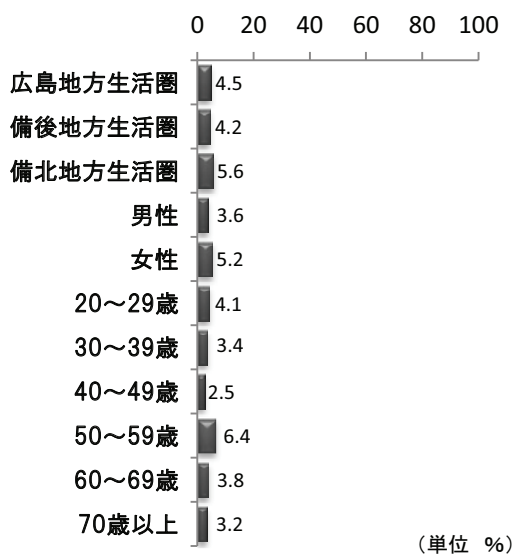
【年代別】

「化学肥料や農薬の使用を低減した栽培方法」については、20歳代が9.9%と他の年代に対して、突出して低い。高年代になるほど、若年代に比べて「化学肥料や農薬の使用を低減した栽培方法」を求め、「価格(安さ)」は若年代に比べて重視しない傾向となっている。

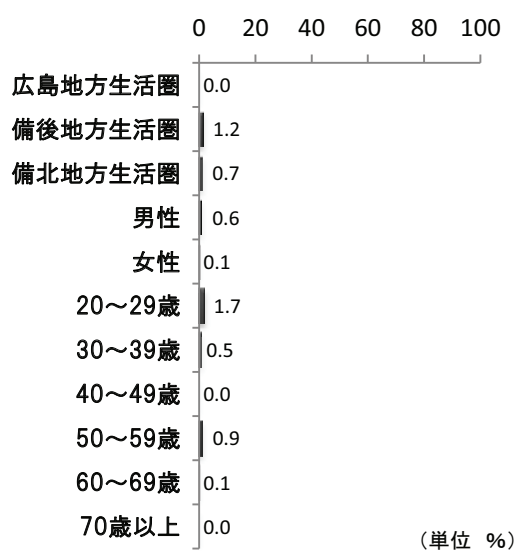
生鮮食品購入において重視すること(生活圏, 性, 年代別)



食べ方などの提案や試食



その他



特になし

